



清里まちづくり No.34

企画・編集・発行 清里まちづくり協議会 事務広報部会

清里まちづくり協議会事務局

〒370-3573 前橋市青梨子町 339 清里公民館内

TEL251-9005 FAX255-0341

第4回清里ふるさと祭が 盛大に開催されました！

あいさつ

【実行委員長 松島 登】

去る8月2日(土)に清里公民館を会場に開催いたしました清里ふるさと祭は、当日の天気情報では、ふるさと祭開始時間後に、雨天との予報で開催できるかを心配し、祈る気持ちで午後2時を迎えました。多くの皆様の同じ気持ちを通じ天候も崩れることなく、ふるさと祭は盛況のうちに無事終了できました。関係者と来場者の皆様には深く感謝申し上げます。

昨年9月には祭り用名入れ提灯の募集と、6月には打ち上げ花火の協賛と、地区内外の企業と住民の皆様には、ご支援ご協力を頂きまして厚く御礼申し上げます。実行委員の皆様を始め多くの方々には、開催日までの諸準備期間にご協力を頂きました。

ご来場の皆様やご家族で花火を見た方から、特徴のある花火と迫力で楽しかったとお話も頂きました。踊りの披露や模擬店の関係者の皆様には、ご来場の皆様に楽しんで頂くために、多くの配慮を頂き感謝申し上げます。今回は、抽選会を子どもと一般とに分散、中高生ボランティアの募集、浴衣



での来場のお願い等の新しい試みを取り入れました。

皆様からのご意見を基に次回のふるさと祭が今回以上に盛況に開催される事を願い、また花火打ち上げ場所の地権者を始め、多くの関係者の皆様に変なお世話になりました事に、深く感謝申し上げます。第4回清里ふるさと祭開催の御礼といたします。お疲れ様でした。ありがとうございました。

ふるさと祭に参加して

【食育部会長 新井博孝】

食育部会の「きよさと焼」は、少しでも多くの皆様に食べていただきたく、今回は1〜2枚のお客様には予約をしないで、食べていただくことと考え、販売を開始いたしました。しかし予約の数が余りにも多くなつてしまい、途中で販売を中止しなければならなくなりました。今後は、販売の仕方にも少し配慮をしなければならぬと感じました。次の文化祭では予約販売を止め一人一枚の販売も考えています。より多くの人に食べていただき、意見を聞きながら、より一層おいしきよさと焼にしていきたいと考えています。楽しみに待っていてください。何度もお並んでくださつた方に喜んでいただけて嬉しかったです。またよろしくお願いたします。



ふるさと祭に参加して

【花いっぱい運動部会 山口礼子】

午後3時、オレンジ色と白のジニアの苗をテーブルの上いっぱい並べました。ふるさと祭のために花いっぱい運動部会のメンバーが丹精込めて育てた苗です。「きれいで丈夫で長く咲き続けるものを」とこの花を選び、種をまき、鉢上げし、朝夕に水やりをしてようやくこの日を迎えたのです。

今年は、花いっぱい運動の活動資金として2ポットで50円の協力金をお願いしましたが、皆さんが快く応じてくださり、花火が終わる頃には用意した三百本余りの苗は一本も残っていませんでした。

協力金として頂い

たお金は、花の種や球根の購入資金として大切に活用いたします。春の「花壇」を美しく彩ってくれることと思います。熱心に手入れの仕方を聞いていかれた方、「お母さん、あのお花がほしい」と言ってくれた小学生の女の子、何本もの苗を引き受けてくれた方、今頃皆さんのお家の庭や玄関先でジニアは元気に咲いているでしょうか？花を見て楽しかった今年のふるさと祭を思い出して頂ければうれしいかぎりです。ありがとうございました。



大抽選会

【花いっぱい運動部会 関根佐智子】



お祭の締めは、ワクワク・ドキドキの大抽選会。今年は前半の子ども抽選と、後半の一般抽選とに分けて行われました。子ども部では、より多くの子どもにと、約90本の当たりを用意しました。特賞の大型水鉄砲から、花火やシャボン玉など、数々の賞品に喜んでもらえたと思います。また、一般の部では、数よりも豪華な物をと考えて賞品選びをしました。

いよいよ抽選が始まると、にぎやかだった会場は静まり、放送される当選番号に歓声とため息とが交錯。当選された方々、スーパードライに酔いしれて頂けましたか。レイコップでふかふか布団の寝心地は？そして特賞のロボット掃除機ルンバはクルクルと華麗に床を舞っていますか？



「ふるさと色」のお祭

【だんべえ部会 植木直子】
清里のいろいろな人の思いが加わって、「ふるさと色」のお祭が完成しまし

た。

私たちと一緒にこれからも清里を盛り上げていきましょう。



だんべえ部会のおねえさん達



ふるさと祭「だんべえ踊り」

新しい仕掛けはどうでした？

【子育て連会長 桜井 勝】

昼間の部（子どもの部）は、午後3時の信号雷と同時に子どもたちによる風船の飛翔でスタートし、だんべえ部会による「キングオブ男」ダンス、五区レンジャーショーと続きました。

今回のお祭りでは、毎年行ってきた定番の流しソーメ
ンができなかった
ので、昼間の部を
より楽しいものに
するための新しい
試みとして 五区レンジャーショー
子ども達へ無料券配布（スーパードライ
ルすくい、風船ヨーヨー、カキ氷）を
行いました。五区レンジャーショーは、
榛東村五区の有志の方によるものです。
実は、PTA会長と私も出演していま
した。スーパードライすくい、風船ヨ
ーヨーは、子どもたちによる自主的運
営を目指して高校生、中学生ボランテ
ィアへ全て任せてみました。方法は指
導しましたが、その後うまく運営して
くれていたのが印象的でした。



子ども抽選会を今年から、昼間の部で抽選を行うことになりました。賞品をたくさん用意し、なるべく多くの子どもたちに当たる様にしました。子どもたちには喜んでもらえたと思います。

子育て役員さんによる模擬店（焼き

そば、やきとり、フランクフルト、かき氷）は数量が多かったので本当に大変だったと思います。ご苦労様でした。お化け屋敷は、子どもたちに大人気でした。今回の新しい仕掛けはいかがでしたか。夜の部では、残っている子どもたちにサプライズとして、6色の蛍光ブレスレットを配り、祭りに花を添えました。

最後に、準備、運営に協力していただいた皆さんに、この場を借りてお礼を申し上げます。



「子ども八木節部会」今年も上手にできました！！

中高生がボランティア参加しました

【食育部会長 新井博孝】

今回のふるさと祭では、当日手伝ってくれる中高生のボランティアを募集

しました。今までは遊びに来るだけだった中学生が、遊ばせる側になりお祭りを盛り上げる一翼を担っていただきました。初めての試みでしたが、高校生をリーダーにとてもしっかりと役割をこなしていただきました。参加した内容は、お化け屋敷や模擬店、バルーンアートのお手伝いなどですが、模擬店ではヨーヨー釣りやスーパードールすくいを任されて、ヨーヨーの補充や小さい子供たちの面倒をよく見てくれました。高校生は、「いい経験になりました。またこのようなボランティアに参加したい。」と言っていたとき本当に良かったと思いました。次回は、幅広く当日のボランティアを募集し、役員以外でも参加できるふるさと祭になれば、もっと盛り上がるお祭りになれるのではないかと思います。

「草津節 清里 Ver」誕生秘話

【池端町自治会長 新井 孝】

今回のふるさと祭で踊って頂いた草津節清里バージョンは、昨年の文化祭で、自治会長5人で何をやるうかと悩んだ末に出来たもので、我々5人は歌に自信がなく、ましてステージに上がった事もないので、会場の皆様を取り込んで一緒に歌えばなんとかなるだろうと考えた結果、皆様ご存知の草津節になりました。

この草津節でまちづくり協議会の部会が紹介出来たらと思い、まず清里自慢の湯あがり娘の枝豆



を、次に清里野菜を使ったきよさと焼を、次に花々で清里を花いっぱいしよう頑張っている姿を見て、次に皆様ご存知の若さあふれるだんべえ踊りを、清里の安全と繁栄を願うどどん焼きを、そして赤城、榛名に抱かれたこの良き里を詞にしました。それをまさか、ふるさと祭で皆様に踊って頂けるとは夢にも思っていませんでした。これは、多くの方の協力がありました。尺八と三味線の伴奏を下さいました民謡の先生を始め民謡教室の皆様、また振り付けて下さいましたフォーケダンスの湯浅さんと皆様方には心より感謝申し上げます。

盆踊り「草津節 清里 Ver」の振り付けを担当しました

【湯浅美智子】

まちづくり協議会から「草津節清里 Ver」に踊りを付けてとの依頼があり、今年の盆踊りに皆さんで踊りたいと言われ歌詞を頂きました。歌詞はまちづくり協議会の部会がすべて入った素晴らしいものですが、やさしい振り付けで「といわれたので、歌詞を考えずに作りました。三味線音頭に合わせますと、音頭と踊りが合わず、音頭の方が踊りに合わせてくださり、また「どっこいしょ」の所は拍手をしてから肩を上げ下げした方がいいですよとか、踵でチョンと出す所は下駄だと踊りにくいから、つま先をチョンとした方がいいよ、と皆さんからアドバイスを受けて出来た踊りです。

各地区にはフォーケダンス愛好会の皆さんが、手分けして教えに行きました。当日踊ってくださる方が少なすぎて残念でしたが、これからも皆さんに踊って頂ければいいと思っております。

総務部会長のつばやき

【総務部会長 福田恭己】

「第4回清里ふるさと祭」は関係者の皆さんが準備会議の段階から「ふるさと祭は楽しかったな」、「祭りに来てよかったな」と満足して頂くようにするとの熱い思いがひとつになり、一致協力して取り組んだ結果、盛大に開催することができました。

この紙面をお借りして、関係者の皆さんに心より感謝申し上げます。さて、ふるさと祭は踊りや模擬店及び花火等で熱く盛り上がり、抽選会での当落の場面では、熱さも最高潮とな

り、老若男女の楽しそうな笑顔がふるさと祭の輪の中でひとつになつていくように感じられました。

私はやぐらの上で、これが「清里ふるさと祭」なのだとな再認識することになりました。今年の夏は暑かったけれど、「清里ふるさと祭」も熱かったなあ。

作業を通じて世代間交流も

【会場部会長 新井 孝】

第4回清里ふるさと祭が猛暑の中盛大に開催されました。私は会場部会を担当して7月26日からやぐらづくりを始めました。熱風の中、役員の皆様は汗を流しながらも和気あいあいと楽しそうに手際よく作業を進めて下さいました。皆でやる作業を通じて世代交流も図れ、これこそがまちづくりの良さではと感じました。会場づくりに協力下さいました皆様、ありがとうございました。

当日は天候にも恵まれ、皆様から協賛していただいた160個あまりの提灯が所狭しと飾り付けられた会場は、地域の皆様の一層のパワーを感じた会場になりました。この下で多くの人達・子供達がゆかたを着て、楽しそうな姿は祭りならではの風景でした。

7時半からの花火は、夜空のキャンパスに大輪の花を咲かせ、子供達の歓声がよりいっそう華やかさを増し、夏

休みの良き思い出になればと思つて
います。皆様の楽しそうな姿を見ていま
すと、会場作りで流した汗は無駄では
なかつたと実感しました。

この祭りがいつまでも清里の伝統と
して末永く続くことを願うしだいで

事前練習の成果が出ました

【芸能発表部会長 湯浅勝彦】

祭りはその昔、悪霊や疫病を退散さ
せたり、その年の豊作を願うのが一般
的でしたが、今では少しずつ形を変え
人と人との出会いや交流の場へと変わ
つてきました。

私は、芸能発表部会の担当。今年も
フオークダンス愛好会の皆様のご協力
を得て、各町集会所での踊りの事前練
習を始め、指導を受け、「炭鉱節から草
津節の清里 Ver.」まで練習しました。祭
り当日は、心むむフラダンスで開幕、
八木節の踊り、おはやしに乗せられ、
だんべえ部会の俊敏な踊りに息を飲み
ました。大勢の熱い輪が出来た一時で
した。人々の出会いとご協力に感謝し
ています。

暑さも忘れさせてくれました

【イベント部会長 関根一雄】

ふるさと祭は、多数の参加者を得て
華麗で、楽しく、爽やかに実施され、

あの猛暑を忘れさせてくれました。す
べては、皆様の知恵と情熱と協力のた
まものと考えています。

オープニングセレモニーは風船飛ば
しで始まり、焼き鳥、焼きそば、かき
氷、焼きまんじゅうの模擬店やヨー
ー、スーパースポーツ、バルーンア
ートのお楽しみコーナー、はらはらドキド
キ、恐怖のお化け屋敷、正義と悪者、五
区レンジャー「ショー」と子供も大人も、
女性も男性も係わり、参加できるイベ
ントができました。

ご参加、ご協力に感謝申
し上げます。ありがとうございました。



「第4回清里ふるさと祭」を終えて

【まちづくり協議会
事務局長 松下博寿】

今回の「ふるさと祭」は、見る祭
から参加する祭、若者が積極的に参
加出来る祭、事故の無い楽しい祭を
目標としました。特に花火打ち上げ時
の警備体制には万全を期し結果として、
事故もなくスムーズな進行を図る事が
出来ました。目標とした、多くの若者
(中学生・高校生)の参加が寂しな
事及び踊り手の少なさは、次回開催
時に向け大きな課題を残しました。子
供たちを含め、沢山の皆様浴衣での
参加にご協力いただいた事で、夏祭り
らしく会場が多いに賑わいました。ご

協力いただいた役員の皆様、会場に駆
けつけ祭を盛り上げていただきました
皆様方には、事務局として心から感謝
申しあげます。

地域づくり交流フェスタ
開催される

【まちづくり協議会
事務局長 松下均】

平成26年6月22日(日)、前橋市総
合福祉会館にて、「まえばし地域づくり
交流フェスタ2014」が開催されました。
地域づくり交流フェスタとは、前橋
市内22地区の地域づくり協議会が一
体となり、日頃の活動・成果の発表や
情報交換などを目的に毎年開催してい
るもので、
今回で8
回目にな
りました。



今年
の交流フェ
スタは、
地域づく
り活動に
実際に携
わってい
る人や地
域づくり活動に興味のある人を対象に、
研修会的色彩の強い内容でした。
午前中はシンポジウムを行い、「地域
づくり活動とは何か」について参加者
全員で考えました。午後は、「オープン

ガーデン」や「食」、「組織運営」など
のテーマ毎に分科会を開催し、個別の
活動について意見交換を行いました。
清里地区からは、櫻井恭子さん、新井
博孝さん、私が分科会で中心的な役割
を果たし、存在感を発揮してきました。

「きよさと焼」駒寄SAで出店！

【食育部会長 新井博孝】

食育部会では、6月29日と7月13
日に駒寄PA(上り)できよさと焼の
販売をいたしました。今回の企画は、
前橋市農林課の企画で、清里地区の農
産物販売(農業委員中心)と一緒に行
いました。両日ともあまり天候がよく
なくてPA利用者が少なかつたため、
思うように販売ができませんでしたが、
試食をした方が、「おいしいから買っよ」
と喜んでくれてとても自信になりました。
東京で自家製野菜を販売している
方から、「折角、美味しいし、材料もこ
だわっているのだから、もう少し高い
値段を付けても同じくらい売れるよ。」
とアドバイスをもらいました。今回は、
清里地区の行事でないために200円で
販売していたのですが、商品として認
めてもらえてすごく励みになりました。
今後は、メンバーを増やして、だれで
もおいしく焼けるようにしていきたい
と考えています。興味がある方は、ぜ
ひ声をかけてください。